

統計分析エンジン Foresight -



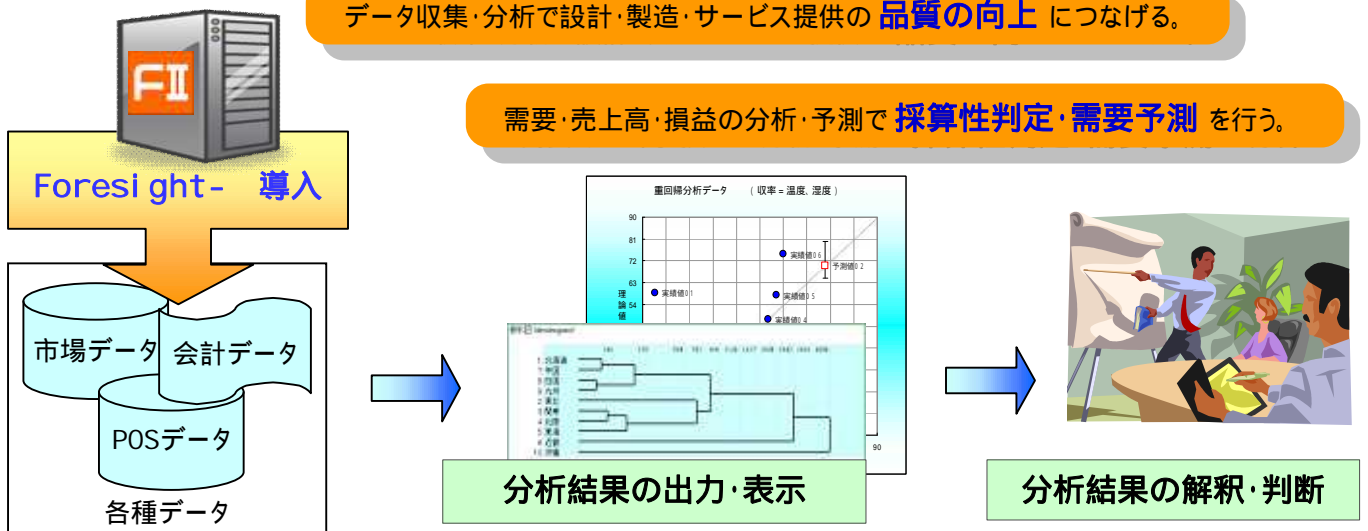
Foresight - とは、

社内に散在し埋もれてしまったデータを利用し、自由に組み合わせて統計分析・多変量解析を行うことにより、以下の効果を期待する統計分析エンジンです。

市場分析や消費者アンケート分析により **製品戦略** に活用する。

データ収集・分析で設計・製造・サービス提供の **品質の向上** につなげる。

需要・売上高・損益の分析・予測で **採算性判定・需要予測** を行う。



Foresight - の特色

ニーズに合わせた提供形態

▶ 即時実行可能型、カスタマイズ提供型、システム組み込み型として対応。

操作性・分析効率の向上

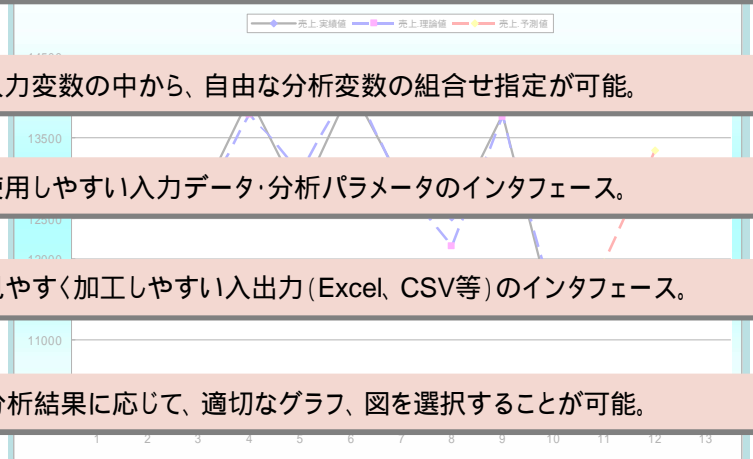
▶ 入力変数の中から、自由な分析変数の組合せ指定が可能。

インタフェース機能の充実

▶ 使用しやすい入力データ・分析パラメータのインタフェース。

▶ 見やすく加工しやすい入出力(Excel, CSV等)のインタフェース。

▶ 分析結果に応じて、適切なグラフ、図を選択することが可能。



Foresight - の機能一覧

Foresight- は統計分析機能とグラフ作成機能の2つに分けて提供しております。

Foresight - (統計分析) の機能

分析対象となるデータを取り込み、以下の手法にて分析を行います

基礎統計量	平均、分散、歪度、尖度その他の代表値を求め、データの分布状態を知る。
相関行列	変数を行と列に取り、2つの変数間の相関係数を表形式で表し、2変数間の関連の強さを示す。
系列相関	時系列データの時差間(ラグ)の相関係数を計算し、時差間の関連の強弱を示す。
移動平均法	時系列データの平滑化を行う。移動平均項数、反復数を指定して、平滑度合を調整する
重回帰分析	いくつかの変数 X_1, X_2, \dots, X_n (独立変数) に基づいて、別の変数 Y (従属変数) を予測する。
判別分析	ある変数に既定値又は予定値を与えることにより、それが第一群に属するか第二群に属するかを判定する。(例: 正常 / 異常の判別)
主成分分析	主成分の意味付け(解釈)を行い変動要因を見つける。主成分を軸にして各資料をパターン分類する。
正準相関分析	関連軸の意味付け(解釈)を行い、関連要因を見つける。原因変量グループと結果変量グループとの関係度合いを測定する。
クラスタ分析	類似している個体をまとめてグループ化(分類)する。個体の類似度の階層関係を知る。

Foresight - (グラフ作成) の機能

統計分析から得られた結果、その他データについて、各種グラフ、図により表示します

散布図

複数次散布図

時系列折れ線グラフ

重回帰時系列グラフ

(予実時系列グラフ)

重回帰散布図

(予実散布図)

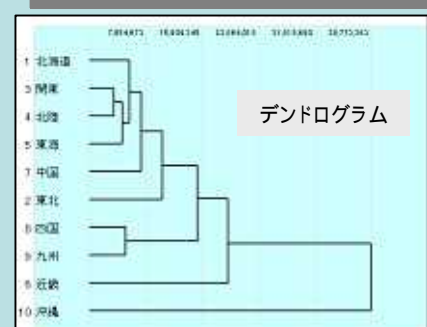
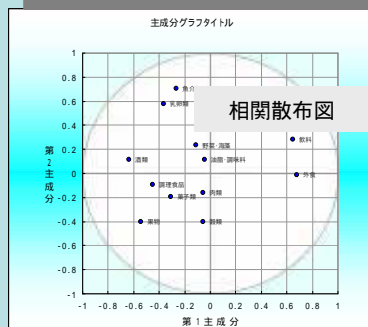
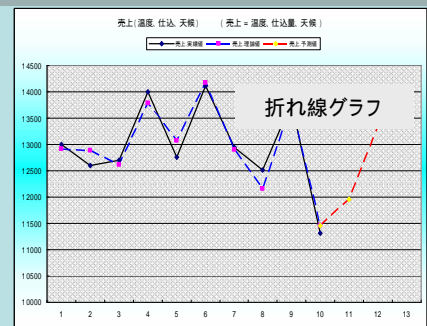
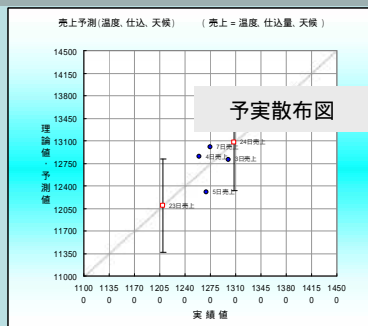
主成分負荷量グラフ

(相関散布図)

主成分得点グラフ

(同スケール散布図)

デンドログラム



動作環境

本体 : Pentium200MHz以上のCPUを搭載するパーソナルコンピュータ(PC/AT互換機)

メモリ : 256MB以上 (推奨 512MB以上)

ディスプレイ : SVGA (800×600ピクセル以上)の高解像度ディスプレイ 256色以上の表示が可能

ハードディスク : 空き容量1GB以上 外部記憶装置 : CD-ROMドライブ

対応OS : 使用するパソコンに適合したWindows2000またはXP(いずれも日本語版)を推奨

.NET Framework1.0(SP3以上)、1.1(SP1以上)、2.0が必要です。

グラフ作成にはMicrosoft Office Excel(2000~2003)が必要です。

対応言語 : Visual Basic.NET、Visual C (Windowsアプリケーション/ASP.NETアプリケーション)

株式会社シービーエス情報

<http://www.cbs-j.com>

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町2-4-8 井門茅場町ビル7階

TEL 03 - 5623 - 2248 Mail cbsinfo@cbs-j.com